

初めての試み ジャガワンGP

8月2日、吉名町の農家レストラン西野で「ジャガワングランプリ」が開催されました。当日はじゃがいもを使った料理37品の審査や栽培・食育についての講演会が行われ、地元で作る農作物を応援しようと、地域の人も多く集まりました。



華やかで軽快な音楽を楽しむ

8月8日、市民館で竹原ロータリークラブ創立45周年記念事業「津軽三味線井坂斗絲幸社中日本の唄まつりコンサート」が開催されました。市民約950人が手拍子をしながら、舞踊や民謡、三味線などの軽快な音楽を楽しみました。



道の駅「たけはら」が登録されました

8月20日、市役所で道の駅「たけはら」の登録証伝達式が行われ、広島国道事務所長から、小坂市長に登録証が渡されました。道の駅「たけはら」は、広島県内で15番目の道の駅として登録されました。オープンが待ち遠しいですね。



忠高生 竹の和紙で衣装制作

8月22日、青森県で開催されたファッション甲子園に、忠海高等学校3年の**竖本恵**さんと**土居里帆**さんが県の代表として出場しました。衣装は、竹からすいた和紙で、「生きているということ」をテーマに制作。ステージで披露しました。



吉名小学校 青々とした芝生に

7月17・18日、吉名小学校の運動場に児童や保護者、地域の人たちが集まり、芝張り作業を行いました。この事業は、広島県が実施する公立小学校校庭芝生化推進モデル事業により、実施されたものです。

子どもたちの学習環境の充実のために、約200人が暑い中、汗を流しながら張った芝生。現在、青々と元気よく育っています。土日には、地域のお父さんたちで組織する「吉名おやじの会」が芝を刈るなど、地域の力で環境を整備する姿も見られます。



夜空に降り注ぐ 大輪の花

8月28日、高崎町で第31回たけはら夏まつりが開催され、市内外から多くの人が来場しました。

権伝馬競漕では、地元企業をはじめ、竹原中学校の生徒で結成されたチーム、大三島からの参加者などが優勝を目指して、力の限り漕ぎました。

夜は、お待ちかねの花火大会。今年は3201発の花火が打ち上げられました。最後に空高く打ち上げられた会場に降り注ぐような大きな花火には、会場から拍手が。美しい大輪の花が、夏を締めくくりました。